

大原中だより

はつらつとした学校、地域に輝く学校

メールアドレス:ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ:http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

さいたま市立大原中学校

☎ 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第 1 号

平成 27 年 4 月 8 日 (水)

「私が先生になったとき」

校長 安藤 盛光

例年より開花が早かった桜もすでに葉桜となってしまいました。「世の中に たえて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし」(古今和歌集：在原業平) という中学時代に習った短歌の意味(この世の中に、桜というものがなかったら、春をのどかな気持ちで過ごせるだろうに)がやっとわかったような気がします。本日、平成27年度の始業式と第62回入学式が終了し、新年度のスタートを順調にきることができました。新入生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございました。また、2、3年生の保護者の皆様、お子様のご進級おめでとうございました。思春期という多感な中学時代は、何かに打ち込むことができる大切な時期でもあります。友人や思い出をたくさん作り、生徒同士、生徒と教師等、人と人との絆を大切にす中学校3年間を送って欲しいと願っています。



新年度の校内組織も決定し、職員室や教室の整理、模様替えも済み、見慣れていた風景が刷新されました。職員室には「いよいよ新年度が始まった」という先生方の意気込みが漲みなぎっております。今年度は特に職員室内の先生方の机周辺や学年のロッカー内の片付けを重点的に行き、すっきりしました。今後も整理整頓を旨として参ります。本年度は新1年生が7学級、新2年生が8学級、新3年生が6学級の計21学級でのスタートとなります。総学級数は昨年度と変わりませんが、各学年の学級数が異なる構成となってしまいました。

本年度は開校62年目を迎え、今までの伝統を継承しながら、さらに新たな大原中学校を創造していく年になります。教育目標は、「はつらつとした学校、地域に輝く学校」です。授業で、部活動で、学校行事等で、生徒のはつらつとした姿が多く見られるように教職員と生徒がともに努力してまいります。4月1日の職員会議では、私が次の詩(宮沢賢治作という説もあります)を朗読し、先生方にも初心を忘れずに教育活動に邁進してもらおうよう話しました。

「私が先生になったとき」 作者不詳

私が先生になったとき 自分の真実から目をそむけて 子どもたちに本当のことが語れるのか
私が先生になったとき 自分が未来から目をそむけて 子どもたちに明日のことが語れるのか
私が先生になったとき 自分が理想をもたないで 子どもたちにいったいどんな夢を語れるのか
私が先生になったとき 自分に誇りを持たないで 子どもたちに胸を張れと言えるのか
私が先生になったとき 自分がスクラムの外にいて 子どもたちに仲良くしろと言えるのか
私が先生になったとき ひとり手を汚さずに自分の腕を組んで 子どもたちにガンバレガンバレと言えるのか
私が先生になったとき 自分の闘いから目をそむけて 子どもたちに勇気を出せと言えるのか

本年度のテーマは『学校を大原美術館に』です。生徒の作品等をできるだけ多く校内に展示し、学校全体を美術館に見立てていきます。本年度も、新しいスタッフが一丸となって保護者や地域の皆様から信頼される学校づくりを目指して参りますので、ご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。